※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	3 単位	年次	1 年次
使用教科書	「精選言語文化」（東京書籍）						
副教材等	「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店） 「現代文グレートラーニング 40 レベル 1」（尚文出版） 「読んで見て聞いて覚える重要古文単語 315［四訂版］」（桐原書店） 「読解をたいせつにする　体系古典文法　九訂版」（数研出版） 「読解をたいせつにする　体系古典文法学習ノート　三訂版」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〈古典分野〉
・予習及び復習をしっかり行い、文法事項をしっかり理解しましょう。
・文章の読解を通して、当時の文化や言語を学び、教養を深めましょう。
〈近現代分野〉
・近現代の小説を読み、言葉や表現に込められた作者の思いを感じましょう。
・古典分野からの言語や文化の繋がりを学びましょう。

2　学習の到達目標

・国語の知識や技能を身につけるとともに、日本の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文学作品の読解を通して、語彙や表現などの知識を身に付けるとともに、文化への理解を深めることができている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や豊かに想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。	文学作品を通して自分の考えを持ち、言葉が持つ価値への認識を深めながら進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文入門 ［教材］ 『宇治拾遺物語』「児のそら寝」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：積極的に児と僧の様子や心情をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	ノート 定期考査 小テスト	振り返りシート
	随筆 ［教材］ 『徒然草』「丹波に出雲といふ所あり」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：本文の内容を読み解き、今までの学習を生かして構成を整理しようとしている。また、上人の失敗の原因に結びつく記述を本文から探し出し、理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート
	漢文入門 ［教材］ 訓読の基本	a：漢文の訓読や表現を学び、理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：漢文特有の表現や語句について、意欲的に理解しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	振り返りシート
	故事成語―三編 ［教材］ 『韓非子』「矛盾」／『孟子』「助長」／『唐詩紀事』「推敲」	a：故事成語の成り立ちや意味について、理解している。 b[読]：現在用いられる故事成語の多くが漢文に由来することを踏まえたうえで、故事成語の成り立ちや用法などの理解を深めている。 c：故事成語の種類や用例などについて、積極的に理解しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	振り返りシート
二学期	小説1 ［教材］ 『羅生門』・言語活動「翻案作品を原作と読み比べる」	a：文章を読み、作者や登場人物の心情を理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：『羅生門』と『今昔物語集』の差異を見極め、学習課題に沿って考察しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	振り返りシート
	説話 ［教材］ 『十訓抄』大江山の歌」	a：表現や文学作品の歴史的な価値を学び、理解している。 b[読]：作品の内容や成立した時代背景、他の作品との関係を踏まえ、理解を深めている。 c：読解を通して時代背景や作品の歴史的価値について意欲的に学ぼうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 ワークシート	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	歌物語 ［教材］ 『伊勢物語』「芥川」「筒井筒」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c歌物語の特徴や表現について進んで理解し，学習課題に沿って文章表現について理解しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	振り返りシート
	史話―三編 ［教材］ 『十八史略』「管鮑之交」	a：故事成語の成り立ちや用法などを理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：進んで話の展開を読み取り、漢文表現について理解しようとしている。	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート	振り返りシート
三学期	日記 ［教材］ 『土佐日記』「馬のはなむけ」	a：読解を通して、表現や古典常識を学び、理解している。 b[読]：読解を通して古典常識への理解を深め、さらに構成や文章の叙述を的確に捉えている。 c：古典常識や文章の展開について、積極的に学ぼうとしている。	小テスト ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	作り物語と軍記物語 ［教材］ 『平家物語』「木曽の最期」	a：語句の意味や文章の構成などを通して、軍記物語独特の表現を理解している。 b[読]：義仲と巴、義仲と兼平の関係性について本文を踏まえて理解し、両者の違いを対比的捉えることができている。 c：「義仲・巴の愛情」「義仲・兼平の愛情」の違いについて粘り強く理解しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	振り返りシート
	詩歌 ［教材］ こころの鉦―短歌抄／秋の航―俳句抄	a：短歌や俳句特有の表現や修辞技法について理解している。 b[書]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：短歌や俳句の表現や修辞技法について、意欲的に理解しようとしている。	ワークシート	ワークシート ノート	振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　15　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間